

## 足利市松田川ダムふれあい広場管理業務仕様書

## 1 趣旨

足利市松田川ふれあい広場条例に基づく、足利市松田川ダムふれあい広場（以下これらを「本施設」という。）の指定管理者が行う管理業務の細目は、この業務仕様書によるものとする。

## 2 管理に関する基本的な考え方

- (1) 本施設の設置理念に基づき管理を行うこと。
- (2) 利用者の平等な利用を確保すること。
- (3) 利用者の安全に配慮し、事故防止に努めること。
- (4) 市民ニーズや利用者の意見を反映させた管理を行うこと。
- (5) 効率的な管理を行い、管理経費の節減に努めること。
- (6) 個人情報保護や守秘義務を徹底すること。
- (7) 行政、関係団体、地域との連携を図ること。
- (8) 利用促進に努め、施設の活性化を図ること。

## 3 管理の基準

## (1) 利用期間・利用時間

利用期間及び利用時間は、以下のとおりとする。ただし、指定管理者は、市の承認を得て、これを変更することができる。

施設の名称	利用期間	利用時間
バーベキュー場	3月1日から6月30日まで 及び9月1日から11月30日まで	午前11時から午後5時まで
	7月1日から8月31日まで	午前11時から午後3時まで 午後3時から午後7時まで
オートキャンプ場	3月1日から11月30日まで	午前11時から翌日午前10時まで
湖畔キャンプ場	3月1日から11月30日まで	午前11時から翌日午前10時まで

## (2) 休場日

休場日は、以下のとおりとする。ただし、指定管理者は、市の承認を得て、その休場日を変更し、又は臨時に休場日を設定することができる。

ア 毎週火曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、当該休日後の直近の休日でない日を休業日とする。

### (3) 利用料

利用料の額は、以下の基準額の100分の50に相当する額から当該基準額の100分の150に相当する額までの範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。ただし、市民以外のものが利用する場合の利用料の額は、市民が利用する場合の利用料の額に、当該額の100分の50に相当する額を加算した額を超えない額とすることができる。

施設の名称	利用単位	基準額
バーベキュー場	1 炉 1 回	1, 0 5 6 円
オートキャンプ場	1 区画 1 泊	4, 7 0 0 円
湖畔キャンプ場	1 区画 1 泊	2, 6 1 0 円

備考 利用料は、消費税及び地方消費税を含む。

### (4) 関係法令等の遵守

指定管理者は、本施設の管理を行うに当たっては、関係法令、関係条例等を遵守しなければならない。

なお、指定期間中に関係法令等に改正があった場合は、改正された内容に基づくものとする。

#### (主な法令等)

- ・地方自治法
- ・地方自治法施行令
- ・足利市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例
- ・足利市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則
- ・足利市松田川ダムふれあい広場条例
- ・足利市松田川ダムふれあい広場条例施行規則
- ・個人情報の保護に関する法律
- ・足利市個人情報保護法施行条例
- ・足利市情報公開条例
- ・その他本施設の管理を行うに当たって関係する法令等

### (5) その他

ア 利用時間、休業日及び利用料は、見やすい場所に掲示すること。

- イ 利用の許可を拒み、若しくは取消又は利用を停止させた者については、その記録を作成し、遅滞なく市に報告すること。
- ウ 受動喫煙（室内又はこれに準ずる環境において、他人のタバコの煙を吸うことをいう。）を防止するために必要な措置を講じること。
- エ 施設の管理業務に関し、各種規定等を作成する場合は、市と協議を行うこと。

#### 4 運営体制・組織等

##### (1) 労務責任

指定管理者は、本業務従事者に係る労働基準法（昭和22年法律第49号）、職業安定法（昭和22年法律第141号）、最低賃金法（昭和34年法律第137号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）及び雇用保険法（昭和49年法律第116号）の規定その他による労務に関する一切の責任を負わなければならない。

##### (2) 総括責任者の配置

指定管理者は、管理業務に関する総括責任者を配置し、当該責任者の住所、氏名その他必要な事項を市に報告しなければならない。当該責任者に係る事項に変更が生じたときも同様とする。

##### (3) 人員配置

管理業務が適切に行える人員を配置すること。

##### (4) 職員研修

- ア 本施設の管理業務に係る安全確保・事故防止対策の徹底、接遇の向上等、職員の能力育成を図るために必要な研修について、年間計画を立てて確実に実施すること。
- イ その他管理に関する問題が生じた場合、その解決のための研修を行うなど、随時必要に応じた研修を行うこと。
- ウ 管理業務に従事する職員が、管理業務の執行に関連して、利用者等から利益の供与を受けることがないよう、必要な指導を徹底すること。

#### 5 管理業務の内容

施設全般の機能を維持し、サービスの提供に支障がないよう、また、利用者にとってより快適な施設利用が出来るように、設備、管理棟、外溝、溪流レクリエーション広場、樹木等の状態を常時適切に維持管理するとともに、事故、災害等の時は松田川ダムを管理している栃木県との連絡調整を行う。また、管理する

施設設備等が故障又は破損した場合は、速やかに修理又は工事等により対処すること。なお、修理及び工事に係る経費が1件30万円以上の場合は、市が負担するものとする。

実施にあたっては各業務について、年間スケジュールを作成のうえ実施し、終了後は実施結果を記録し保管すること。

さらに、作業時間その他については、利用者等の妨げにならないよう留意すること。

#### (1) 本施設の維持及び管理に関する業務

- ① 本施設の適切な運営のため、清掃、施設・設備点検及び簡易修繕を行うこと。
- ② 施設内の電気設備、給排水衛生設備等については日常巡視点検を行うこと。
- ③ 良好な環境衛生、美観の維持はもとより、施設の健全なる保全を図るために、適切な方法により清掃を行い清潔な状態に保つこと。
- ④ 利用者が快適に利用できるように、施設及び周囲の点検見回り、ゴミの排出、樹木の剪定、除草、芝生刈込（年8回程度）、溪流レクリエーション広場の管理を行うこと。
- ⑤ 設備保守点検
  - ・まつだ湖畔キャンプ場給排水設備管理業務委託 別添1のとおり
  - ・松田川ダム周辺施設夜間巡回警備委託 別添2のとおり
  - ・自家用電気工作物保安管理業務委託 別添3のとおり

#### (2) 本施設の利用の許可に関すること。

- ① 各施設の受付・貸出し
- ② 各施設の利用料金の徴収
- ③ 施設の点検清掃
- ④ 利用料金減免申請の受付及び処理
- ⑤ 本施設に関する問い合わせに関する対応をすること。

#### (3) 本施設における事業の実施に関する業務

自動販売機の設置を行う場合は、指定管理者の責任において行うこと。また、自動販売機を設置する場合は、予め設置場所や台数等を市と協議の上、別途指定管理者と契約を締結し、市に対して提案した金額を納めること。

#### (4) その他本施設の運営に関する業務

- ① 本施設に関する情報提供を行うこと。

市が発行する広報紙、新聞広告、パンフレット、ポスター、ホームページ等を

活用して、本施設に関する情報提供を行うこと。

特に利用期間中の平日の集客が多くなるよう適切な情報提供をすること。

- ② 施設内の秩序を維持し、事故等及び火災等の防止に努め利用者の安全を図ること。

なお、利用期間中の夜間については、巡回警備を行い、シーズンオフについては、定期的に施設の点検を行うこと。

- ③ 利用者が軽度なけがをした場合などに対応できるように応急処置医薬品等を常時備えること。

## 6 事業計画・実績報告等

- (1) 前年度の10月末日（令和9年度については、同年4月1日）までに年間の事業計画書を市に提出すること。
- (2) 毎日、利用状況を示した業務日誌を作成すること。
- (3) 翌月10日までに、前月の利用人数等各種統計に関する報告書を市に提出すること。
- (4) 事故や緊急時の対応については、その都度報告すること。
- (5) 年度終了後の事業報告書については、手続条例第12条の規定によること。

## 7 業務を実施するに当たっての注意事項

業務を実施するに当たっては、次の事項に留意して円滑に実施すること。

- (1) 指定管理者は、公の施設であることを常に念頭において、公平な運営を行うこととし、特定の団体等に有利あるいは不利になる運営をしないこと。
- (2) 市の公的行事等は、優先的に使用予定に組み入れること。
- (3) 仕様変更しないこと。
- (4) 本施設以外の都市公園や他の施設及び団体との連携を図った運営を行うこと。
- (5) 市の検査等が生じた場合は、市の担当者の指示に従うこと。

## 8 災害時における対策

- (1) 災害時において施設に損傷、汚損等が発生した場合は、速やかにその内容や程度の詳細を記載した書面を市に提出し、市と協議するものとする。
- (2) 災害時の倒木、流木等の簡単な処理については、指定管理者が対応し、処理すること。
- (3) その他疑義が生じた場合は、速やかに市と協議すること。

## 9 指定管理者の業務の範囲外

電柱の敷設等の使用許可等については、指定管理者の業務の範囲外であり、市が行政財産の目的外使用許可を行い、その使用料については、本市の収入となる。

## 10 備品等の取扱い等

- (1) 指定管理者は、市が所有する備品については、「足利市財務規則」に基づき、適切に管理しなければならない。また、指定管理者は、同規則に定められた備品台帳を備えて、その保管にかかる備品を整理し、購入及び廃棄等の移動について、随時、市に報告しなければならない。
- (2) 指定管理者は、業務において使用する市所有備品のうち、「足利市財務規則」に定める重要備品については、市の求めに応じて現在高の調査を行い、遅滞なく市に報告しなければならない。
- (3) 指定管理者は、本施設の管理運営上必要と認められる場合には、自己の所有する備品を持ち込むことができる。その場合、事前に市の承認を得ることとし、その設置・撤収に係る費用については、指定管理者の負担とする。
- (4) 備付けの備品は、募集要項の添付資料6・備品一覧表のとおり。

## 11 保険の付保

本施設の管理に当たっては、利用者に対する損害賠償の観点から、現在、本市は、全国市長会「市民総合賠償補償保険」等に参加しており、指定管理者も対象となるが、当該保険の対象外となる独自事業などを実施する指定管理者においては、次の内容と同等の補償内容の障害保険に参加するものとする。

◇（参考）令和7（2025）年度 全国市長会「市民総合賠償補償保険」の補償内容  
本市の加入契約類型：5型②D型（5口）個人情報漏えい特約

種 類	保険金額			対象範囲
賠償責任保険	身体賠償	1名につき	1億円	・市が所有、使用、管理する施設の瑕疵や市の行う業務遂行上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る被

		1 事故につき	1 0 億円	害に対して、保険金を支払う保険
	財物賠償	1 事故につき	2 千万円	
個人情報漏えい特約	損害賠償	年間支払限度額	2 億円	・市の業務遂行に関して個人情報漏えいしたこと、または恐れがあることに起因して賠償責任を負担することで被る損害に対して、費用を支払う保険
	対応費用	1 事故支払い限度額	1,000万円	
		年間支払い限度額	3,000万円	
補償保険	死亡	5 0 0 万円		・①市主催の行事に参加中、②団体又は住民個人が、市管理下で市から依頼を受けた住民に対するボランティア活動中、急激かつ偶然な外来の事故により被災した住民に対して、市の法律上の賠償責任の有無にかかわらず、市が支払う補償金（見舞金）に対して、保険金を支払う保険
	後遺障害	4 %～1 0 0 %		
	入院補償	入院日数に応じ 1 万円～1 5 万円		
	通院補償	通院日数に応じ 5 千円～6 万円 (通院日数 1 ～ 5 日は 5 千円)		

※施設により保険の種類、適用が異なるため、足利市行政経営部契約管財課に付保内容を確認すること。

## 1 2 協議

指定管理者は、この業務仕様書に規定するもののほか、指定管理者の業務の内容及び処理について疑義が生じた場合は、その都度市と協議を行い決定する。

仕 様 書

- 1 委 託 名 まつだ湖畔キャンプ場給排水設備管理業務委託
- 2 委託場所 足利市松田町地内
- 3 委託期間 4月1日から翌年3月31日まで
- 4 委託範囲 まつだ湖畔キャンプ場における衛生的環境の確保について、水道法による定期検査等の衛生管理による簡易水道管理業務委託とする。
- 5 委託内容
  - (1) まつだ湖畔キャンプ場簡易水道に関する10m<sup>3</sup>受水槽、原水槽、滅菌装置、ろ過装置、制御盤の保守点検及び清掃
  - (2) 4～11月、3月（9ヶ月）の保守点検  
ろ過装置・塩素滅菌装置（補充注入）・受水槽・原水槽の保守点検
  - (3) 閉園時（12月上旬）の点検  
まつだ湖畔キャンプ場閉園に伴い、ろ過装置・塩素滅菌装置・受水槽・原水槽の水抜き及び点検
  - (4) 開園時（2月中旬）の点検  
まつだ湖畔キャンプ場開園に伴い、ろ過装置・塩素滅菌装置・受水槽・原水槽の清掃及び使用点検
  - (5) その他簡易水道施設の安全、安全供給に関すること
- 6 提出書類 水質検査点検報告書（残留塩素測定結果・水槽点検等）
- 7 そ の 他 上記委託業務が完了した時は、報告書及び請求書を速やかに提出すること。



仕 様 書

- 1 委 託 名            松田川ダム周辺施設夜間巡回警備委託
  
- 2 委託場所            足利市松田町2695-3  
松田川ダムふれあい広場  
（松田川ダム下流ふれあい広場及びまつだ湖畔キャンプ場）
  
- 3 委託期間            4月1日から11月30日  
3月1日から 3月31日まで（275日間）
  
- 4 委託概要            松田川ダム周辺施設の夜間巡回警備  
  
(1) 内 容  
① キャンプ利用者周辺及びふれあい広場内事務室の点検確認見回り。  
② 火気等の後始末の点検。  
③ 盗難の防止及び早期発見と適切な措置。  
④ 施設の施錠、電気の消し忘れ、水道蛇口の閉め忘れの確認。  
  
(2) 巡回回数            1 日 1 回  
  
(3) 巡回時間            指定時間（22：00～24：00の間）  
  
(4) 警備報告            報告書及び場内の写真をもって、月 1 回報告するものとする。

仕 様 書

- 1 委 託 名           自家用電気工作物保安管理業務委託
  
- 2 委託場所           足利市松田町地2695-3  
松田川ダムふれあい広場  
（松田川ダム下流ふれあい広場及びまつだ湖畔キャンプ場）
  
- 3 委託期間           4月1日から11月30日  
3月1日から 3月31日まで（275日間）
  
- 4 委託概要           別紙のとおり

## 管 理 物 件

## 1. 施 設

施 設 名	内 容
敷 地 面 積	28,000 m <sup>2</sup>
バーベキュー場	1 6 戸
オートキャンプ場	6 区画
湖畔キャンプ場	1 4 区画
管 理 棟 トイレ・休憩所	木造 平屋 72.87 m <sup>2</sup>
駐 車 場	4 箇所
プレハブ物置	2 棟
炊 事 場	2 箇所

## 2. 設 備

設 備 名	数量	場 所	備 考
湖畔キャンプ場給排水設備	一式	湖畔キャンプ場	

## 3. 備 品 募集要項の添付資料 6・備品一覧表のとおり